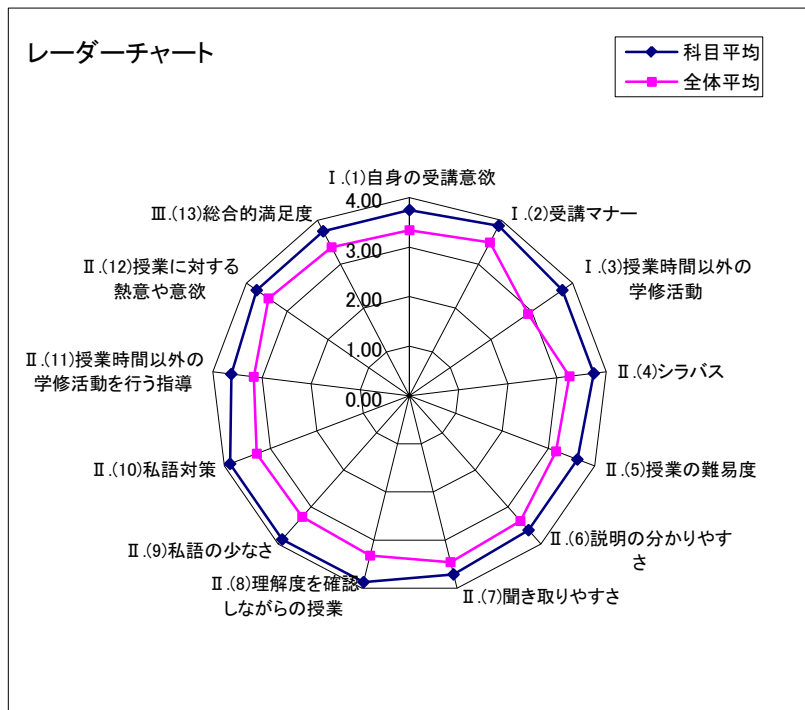
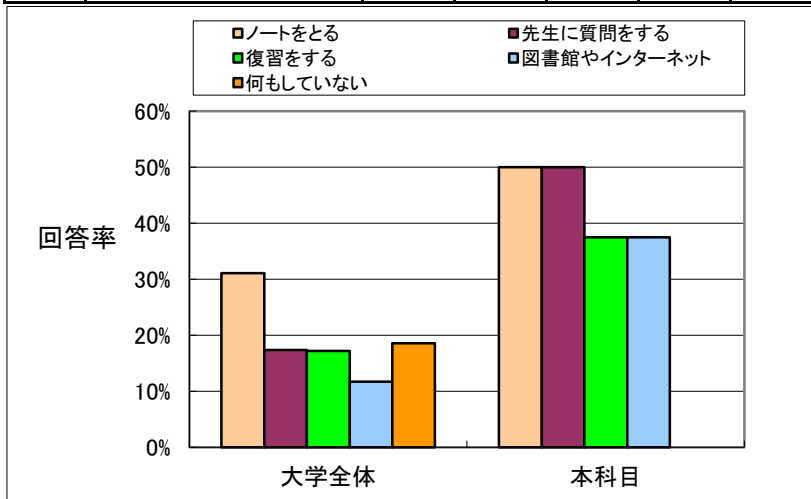


講義科目 授業アンケート結果



※レーダーチャートの平均は4段階評価 4(そう思う)、3(ややそう思う)、2(あまりそう思わない)、1(そう思わない)

〈※複数選択可項目〉		ノートをとる	先生に質問する	復習をする	図書館やインターネット	何もしていない
IV.(14)	授業を理解するための工夫	50.0	50.0	37.5	37.5	0.0



	設問No.	科目平均	全体平均
自身の受講姿勢	I.(1)	3.75	3.34
	I.(2)	3.88	3.49
	I.(3)	3.75	2.91
講義内容・方法	II.(4)	3.75	3.26
	II.(5)	3.63	3.16
	II.(6)	3.63	3.38
	II.(7)	3.71	3.46
	II.(8)	3.88	3.32
	II.(9)	3.88	3.27
	II.(10)	3.88	3.30
	II.(11)	3.63	3.17
	II.(12)	3.75	3.46
	総合評価	III.(13)	3.75

	本科目平均	全体平均
自身の受講姿勢 I.(1)~(3)	3.79	3.25
講義内容・方法 II.(4)~(12)	3.75	3.31
総合評価 III.(13)	3.75	3.39

アンケート結果に対する教員のフィードバックシート

授業年度	2012年度 後期
時間割番号	5213
科目名	プログラミング基礎演習
教員名	

①授業計画の達成度について
アンケート結果からは見えてこないが、当初の目標としていた範囲より少ないところまでしか授業が進まなかった。具体的には、ポイントなどC言語独自の部分を扱うことができなかった。ただし、繰り返しや条件分岐、関数などほとんどのプログラミング言語に共通する部分はカバーできたので、問題はないと考えている。

②授業の進め方について
説明の分かりやすさや聞き取りやすさの評価が高いのは、受講生が少なく、また、皆熱心であったことが大きい要因であると思われる。授業環境についても同様なことが言える。

③アンケート全体を通しての自己評価、及び、今後の授業改善計画について
②でも述べたが、アンケート結果全体で高評価なのは、受講生によるところが大きい。プログラミングは普段から自分で考え、ソースファイルを打ち込んでいくことが重要で、しかも、その努力に比例するように実力が付いていく分野である。今回は、毎回課題を1問ずつぐらい、宿題として出していたのだが、これをもう少し多めにし、さらに、学生ごとに問題を変えるようにしていこうと思っている。